



付けましたか？ 住宅用火災報知器

全ての**寝室**と**階段**（2階に寝室がある場合）に必要です。
正しい場所に設置されているか確認してください。

「救急の日」は、救急業務および救急医療に対しての正しい理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に定められました。そして、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国各地でさまざまな行事が実施されます。

有田川町では、9月10日（日）、地域交流センターALECで、中学生以上を対象に心肺蘇生法やAEDの取り扱い、止血法、骨折・

消防だより

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243
病院紹介（和歌山県救急医療情報センター）
☎073・426・1199

今年の出動など（累計）

火災	10件
救急	661件
救助	12件

（平成29年6月30日現在）

もしもの時に備えて 日曜救急講習会

救急の日

9月9日が何の日かご存じですか？9（きゅう）と9（きゅう）で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

日曜救急講習会

- 日時／9月10日（日）13時～16時
- 場所／地域交流センターALEC
- 定員／30人（先着順）
- 内容
 - ・心配蘇生法（成人、小児）
 - ・AEDの取り扱い方法
 - ・止血法、骨折や窒息に対する手当
- 申込締切日／8月31日（木）

講習は無料ですが、申し込みが必要です。
申し込み・問い合わせは有田川町消防本部まで。

窒息に対する応急手当を学んでいただく救急講習会を開催します。経験豊富な救急隊員が指導にあたります。この機会に応急手当について学びませんか？

講習修了者には、普通救命講習Ⅰ修了証を交付します。

防災週間

（8月30日～9月5日）

毎年9月1日は防災の日です。また、この日を含む1週間を防災週間としています。

防災の日および防災週間では、全国各地で防災意識を高めるための訓練や行事が行われます。この機会に、自分の周囲で起こる恐れのある災害や、身の回りの危険な箇所、また避難場所や避難経路を確認して、災害に備えましょう。

救急診アプリ「Q助」

「Q助（きゅーすけ）」とは

スマートフォン・タブレット端末やパソコンで利用できる救急受診アプリです。

急な病気やけがをした時、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応（今すぐ救急車を呼びましょう）「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」「引き続き、注意して様子を

利用の方法

「利用の機種に合った「App Store」「Google Play」からダウンロードしてください。」

※ご利用は無料ですが、ダウンロードなどの際の通信料はかかります。

※アプリのダウンロードが不要な「Web版」もあります。詳しくは総務省消防庁のホームページへ。



総務省消防庁
「Q助」案内サイト



本当に必要？ 適正利用にご協力を！